

市議会9月定例会が9月3日から22日までの日程で開かれ、神崎市税条例の一部改正案や平成22年度一般会計補正予算案など、20件が審議されました。

今回の一般会計補正額は、5億7,191万4千円で、補正後の総額は147億8,559万3千円となります。

主な新規事業としては、生活保護業務データシステム及び医療扶助レセプトの電子化事業に635万4千円、農業の担い手育成・確保や農地の利用集積などを図るため農業用機械の導入支援を行う経営体育成交付金に561万5千円、国道264号線の歩道拡幅に伴う千代田西部小学校グラウンドの立木・工作物等移設工事に1,642万6千円などがあります。

元気かんざき市民交流祭に800万円を予算化、今年も花火を打ち上げる予定です。また、3年目となる地元購買力推進券事業に356万円を計上、地域の活性化を目指します。このほか、道路橋梁維持費に3,413万円、道路橋梁新設改良費に9,564万2千円などを計上しています。

○条例改正の主な内容

主 な 内 容	担 当 課
<p>神崎市税条例の一部改正について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たばこ税の税率改正による改正《平成22年10月1日から施行》 下記のとおり引き上げられます。 旧3級品紙巻たばこ 1.66円/本 (3.76円⇒5.42円) それ以外の紙巻たばこ 3.50円/本 (7.92円⇒11.42円) 	<p>税務課</p> <p>☎37-0114</p>

○一般会計補正予算の主な内容 (☆は新規事業)

単位:千円

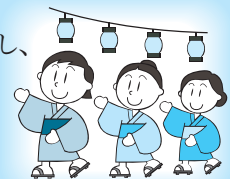
事業名	補正予算額	事業の内容	担当課
元気かんざき市民交流祭補助金	8,000	市の発展および市民相互の親睦と融和を図り、元気な神崎市を築くために開催する。	政策推進室 ☎37-0102
☆生活保護業務データシステム及び医療扶助レセプトの電子化事業	6,354	今まで紙ベースで報告していた生活保護のデータを厚生労働省に電子データで報告するシステム並びに医療扶助レセプトの電子化を図る。	福祉課 ☎37-0110
☆経営体育成交付金	5,615	地域一体となって農業の中心となる担い手の育成・確保、担い手への農地の利用集積と雇用創出を目標とし、農業用機械の導入を支援する。	農林水産課 ☎37-0106
農地・農業用施設災害復旧費	5,085	今年7月10日から15日にかけての梅雨前線豪雨により被災した農地・農業用施設の復旧を行う。	
神崎市地元購買力推進券事業	3,560	プレミアム商品券を発行することにより、購買意欲を刺激し、地元商工業の活性化を図る。	商工観光課 ☎37-0107
道路橋梁維持費	34,130	市道の道路維持に係る補修工事を行い、市民の生活道路としての機能と安全性の確保を図る。	建設課 ☎37-0103
道路橋梁新設改良費	95,642	市道の道路構造を整備・舗装し、市民の生活道路や商工業道路としての利便性を図る。	
☆千代田西部小学校グラウンド立木・工作物等移設工事	16,426	国道264号線の歩道拡幅計画に伴い千代田西部小学校のグラウンドの立木・工作物・遊具等の移設と改築工事を行うもの。	学校教育課 ☎44-2384

第4回 元気かんざき市民交流祭11月13日(土)に開催決定!

～今年も神崎駅北口広場などで開催～

今年の交流祭は、JR神崎駅北口広場・南口周辺などで開催することを実行委員会で決定し、「歌って・聴いて・踊って、食べて、見て」をテーマに開催することとしています。

秋の神崎の食材を賞味いただき、秋の夜空に上がる「花火」を見ていただくことを、新たに予定しています。詳しい内容などについては、全戸配布のチラシをご覧ください。



◎問い合わせ先 元気かんざき市民交流祭実行委員会事務局 (神崎市役所 政策推進室内) ☎37-0102

入場無料

神崎市・吉野ヶ里町 市民公開講座

肝がん死亡率全国1位から抜け出そう!!

肝がん死亡率は、佐賀県が全国1位です。肝がんの原因の約9割がB型・C型肝炎ウイルスであり、肝がん予防には肝炎ウイルスをきちんと治療することが大切です。この公開講座では、肝がんの「原因・診断・最新の治療」を分かりやすく学ぶことができます!



あなたと大切なご家族のために、ぜひお越しください。

○とき 10月16日(土) 14:00～16:00

○ところ 神崎市中央公民館 大ホール

※駐車場は、神崎市中央公民館、JA会館、神崎総合庁舎、神崎市役所、神崎町保健センターをご利用ください。

○内容

演 題	講 師
佐賀県の肝炎、肝がんの状況 どういふ人が肝がんになるの!?	和田記念病院 田中 一雄 院長
肝炎、肝がんの治療	おおつぼ内科 大坪 維範 院長
ウイルス性肝炎の無料検査と 佐賀県ウイルス性肝炎治療費 助成事業について	佐賀中部保健福祉事務所 健康指導担当 村岡 早苗 係長

○主催

神崎市郡医師会
神崎市郡医師会肝がん対策委員会
佐賀県医師会内科医部会
佐賀中部保健福祉事務所

○共催

神崎市・吉野ヶ里町

◎問い合わせ先

神崎市役所 保健環境課

☎51-1234

お済みですか?
肝炎ウイルス検査(B型・C型)

肝がんの約9割は、B型・C型肝炎ウイルスが原因にあると言われています。肝炎ウイルスを早期に発見し、治療することで、肝がんを予防することができます。

あなたの肝臓は大丈夫ですか? 神崎市では、住民総合健診の時に肝炎ウイルス検査(B型・C型)を実施しています。

また、市の健診が受けられなかった方も、20歳以上で過去に検査を受けたことがない方は、佐賀県の指定医療機関で無料の肝炎ウイルス検査を受けることができます。

指定医療機関などについては、お問い合わせください。

◎問い合わせ先

・佐賀県 健康増進課

がん対策推進担当

☎25-7074

・佐賀中部保健福祉事務所

健康指導担当

☎30-1905

・神崎市役所 保健環境課

☎51-1234



皆さまの意見を市政へ

次のような意見がありましたので、紹介します。

【ご意見】(二部抜粋)

高齢のため、買い物に困っています。できれば月1回か2回でいいですから買物バスを出していただけないでしょうか。

【回答】

ご意見ありがとうございます。神崎市で実施している「軽度生活援助事業」を紹介させていただきます。

この事業は、在宅のひとり暮らし高齢者などの家庭に対して、軽易な日常生活上の援助を行い、自立した生活の継続を可能とするための事業で、概ね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯などで、かつ要支援・要介護の認定を受けていない方を対象

象にしています。内容は、週1回1時間を原則にホームヘルパーを派遣し、1回あたり2000円

の利用者負担で、外出時の援助や食事・食材の確保、家屋内の整理、寝具類などの大物の洗濯などを行うものです。

ご依頼の買物バスとは違いますが、この事業を利用していたことにより、食事・食材の確保はできます。

なお、要支援・要介護の認定を受けている方は、介護支援事業やNPO法人等が実施している福祉有償運送事業があります。

詳しい内容や申請などについては、お問い合わせください。

(担当)

神崎市役所 高齢障害課

☎37-0111

どんなことでも構いません。皆さまの声をお聞かせください!

夜の市長室

9月は、神崎市役所で行い、4組(5人)が来庁されました。

○今後の予定

とき	ところ
10月5日(火)	千代田総合支所
11月2日(火)	脊振総合支所

18:00～20:00(1組30分程度)

※事前予約は行っていません。当日来庁された先着順で受け付けを行います。



◎問い合わせ先

神崎市役所 市長公室

☎37-0088

「買い物は、市内でしましょう。たばこは、市内で買ひましょう。」